



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 都築電気株式会社

コード番号 8157 URL <http://www.tsuzuki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 日浦 秀樹

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理本部 経理部長

(氏名) 石丸 雅彦

TEL 03-6833-7704

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	19,987	1.1	△1,055	—	△1,159	—	△915	—
24年3月期第1四半期	19,778	4.8	△1,203	—	△1,174	—	△612	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △1,107百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △629百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第1四半期	△56.28	—
24年3月期第1四半期	△24.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年3月期第1四半期	64,521	15,953	24.7	1,350.05
24年3月期	66,641	27,461	41.2	1,090.04

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 15,953百万円 24年3月期 27,461百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	46,000	△2.2	150	—	50	—	△40	—	△3.39
通期	100,000	1.8	1,500	156.2	1,300	103.1	700	—	59.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	25,677,894 株	24年3月期	25,677,894 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	13,861,111 株	24年3月期	484,700 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	16,273,395 株	24年3月期1Q	25,121,952 株

自己株式数については、当四半期連結会計期間末に従業員持株ESOP信託口が保有する当社株式392,000株を含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景に個人消費の持ち直しが内需を下支えし回復の兆しが見えるものの、いまだ沈静化の兆しが見えない欧州債務危機や円高の進展といった要因により、先行きの不透明感が高まっております。

当社グループが関連する情報サービス産業の経営環境は引続き厳しい状況にあります。一部には凍結していた業務システムの更新や新規のシステム構築の動きが見え始めています。

このような状況のもと、情報ネットワークソリューションサービスは、ソリューションビジネスが引き続き堅調に推移し、売上は前年実績を上回り、利益につきましても赤字幅を縮小する結果となりました。

一方、電子デバイスは、AV家電市場低迷の影響により、売上、利益ともに前年実績を大きく下回る結果となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高199億87百万円（前年同期比1.1%増）、営業損失10億55百万円（前年同期は12億3百万円の損失）、経常損失11億59百万円（前年同期は11億74百万円の損失）、四半期純損失9億15百万円（前年同期は6億12百万円の損失）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は次のとおりです。

情報ネットワークソリューションサービス

ネットワークソリューションサービスは、前年度に引き続き、金融、製造、公共、鉄道関連など社会インフラを支えるお客さまを中心に、ネットワーク構築商談やボイスソリューション等サービスビジネスを展開いたしました。さらに設備投資を抑制していたお客さまも徐々に新規の投資案件が動き始めております。

システムインテグレーションサービスにつきましても、業務システムの更新や新規のシステム構築の動きが見え始めており、クラウドを主としたサービス型ビジネス（モバイル・LCMを含む）や、

「KitFit(キットフィット)※」を活用した中小企業向けソリューションビジネスが堅調に推移いたしました。

この結果、当セグメントにおける売上高は142億53百万円（前年同期比15.9%増）、営業損失は10億16百万円（前年同期は12億83百万円の損失）となりました。

※不動産、市場（いちば）業務等のソリューションサービスをパッケージ化した商品

電子デバイス

半導体ビジネスは、FA機器向けLSIは堅調に推移したものの、中国・欧州市場の低迷により、自動車向けメモリーは減少いたしました。

電子機器ビジネスは、家電市場低迷の影響を受け、AV家電向け海外製3.5インチHDDの販売量が大幅に減少し、売上・利益ともに前年同期を下回りました。

この結果、当セグメントにおける売上高は、52億97百万円（前年同期比25.0%減）となり、営業損失は5百万円（前年同期は1億19百万円の営業利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して21億20百万円減少し、645億21百万円となりました。この主な要因は、売上債権の減少や棚卸資産の増加及び新規借入等によるものであります。

また、純資産は前連結会計年度末と比較して115億8百万円減少し、159億53百万円となり、自己資本比率は24.7%（前連結会計年度末は41.2%）となりました。この主な要因は、自己株式の公開買付けを行い、自己株式103億13百万円を取得したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日に開示しました予想より変更等はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更に伴う損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,059	15,858
受取手形及び売掛金	26,374	14,820
たな卸資産	7,548	12,956
繰延税金資産	1,071	1,348
未収還付法人税等	4	4
その他	764	824
貸倒引当金	△19	△20
流動資産合計	47,803	45,792
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,628	1,628
減価償却累計額	△690	△704
建物及び構築物(純額)	937	924
機械装置及び運搬具	10	10
減価償却累計額	△8	△8
機械装置及び運搬具(純額)	2	2
土地	2,346	2,346
リース資産	1,069	1,266
減価償却累計額	△605	△643
リース資産(純額)	463	623
建設仮勘定	457	263
その他	819	840
減価償却累計額	△708	△718
その他(純額)	111	122
有形固定資産合計	4,319	4,281
無形固定資産		
のれん	367	340
リース資産	469	527
その他	385	371
無形固定資産合計	1,221	1,239
投資その他の資産		
投資有価証券	4,595	4,139
長期貸付金	167	166
繰延税金資産	3,240	3,312
長期預金	3,900	4,200
その他	1,551	1,547
貸倒引当金	△158	△158
投資その他の資産合計	13,297	13,207
固定資産合計	18,838	18,728
資産合計	66,641	64,521

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,940	16,881
短期借入金	8,061	13,013
1年内返済予定の長期借入金	296	296
リース債務	455	522
未払法人税等	482	35
賞与引当金	2,126	1,113
受注損失引当金	277	280
その他	3,172	5,926
流動負債合計	30,812	38,070
固定負債		
長期借入金	1,026	2,983
リース債務	635	793
繰延税金負債	1	0
退職給付引当金	6,341	6,490
役員退職慰労引当金	18	20
長期未払金	288	166
負ののれん	34	25
災害損失引当金	17	11
その他	5	5
固定負債合計	8,367	10,497
負債合計	39,179	48,567
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,812	9,812
資本剰余金	4,104	4,104
利益剰余金	13,933	12,916
自己株式	△345	△10,645
株主資本合計	27,504	16,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22	△147
為替換算調整勘定	△65	△87
その他の包括利益累計額合計	△43	△234
純資産合計	27,461	15,953
負債純資産合計	66,641	64,521

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	19,778	19,987
売上原価	17,165	17,127
売上総利益	2,612	2,860
販売費及び一般管理費	3,816	3,916
営業損失(△)	△1,203	△1,055
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	27	25
負ののれん償却額	8	8
為替差益	—	8
その他	30	13
営業外収益合計	73	63
営業外費用		
支払利息	29	48
為替差損	10	—
支払手数料	—	109
その他	3	9
営業外費用合計	44	167
経常損失(△)	△1,174	△1,159
特別利益		
投資有価証券売却益	—	0
災害損失引当金戻入額	3	5
特別利益合計	3	5
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	—	3
特別退職金	—	16
特別損失合計	0	19
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,171	△1,173
法人税等	△559	△258
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△612	△915
四半期純損失(△)	△612	△915

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△612	△915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18	△169
為替換算調整勘定	1	△22
その他の包括利益合計	△17	△191
四半期包括利益	△629	△1,107
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△629	△1,107
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

- I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報ネットワー クソリューション サービス	電子デバイス	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,293	7,066	19,360	418	19,778	—	19,778
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15	40	56	72	128	△128	—
計	12,309	7,106	19,416	490	19,907	△128	19,778
セグメント利益又は損 失(△)	△1,283	119	△1,163	△44	△1,208	4	△1,203

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器の販売施工や環境装置、計測制御機器の販売及び人材派遣業等を含んでおります。
2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。
3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報ネットワー クソリューション サービス	電子デバイス	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,253	5,297	19,550	437	19,987	—	19,987
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23	47	70	82	153	△153	—
計	14,276	5,344	19,621	520	20,141	△153	19,987
セグメント利益又は損 失(△)	△1,016	△5	△1,022	△38	△1,060	5	△1,055

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器の販売施工や環境装置、計測制御機器の販売及び人材派遣業等を含んでおります。
2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。
3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年3月26日に上場株券等の公開買付けを行い、同年4月20日その取得を終了しております。この他、ESOP信託口が保有する当社株式の売却もあり、当第1四半期連結会計期間において自己株式が10,299百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が10,645百万円となっております。